

# 福島市農業委員会報

第181号

令和2年12月

編集 福島市農業委員会事務局  
発行 福島市農業委員会  
〒960-8601  
福島市五老内町3番1号  
電話 024-525-3779(直通)

## 木幡市長に「意見書」提出



▲市長に意見書を提出する穴戸会長（中央右側）

各区域毎に実施した担い手等との意見交換会での要望や、農業委員会の各区域毎に農業施策に関わる意見を集約し、その施策の改善について具体的な意見を去る10月5日に市長に提出いたしました。

### 1 農地集積・耕作放棄地解消施策

- (1) 農地中間管理機構との連携強化について
- (2) 耕作放棄地解消に向けた支援について
- (3) 人・農地プランの加速化について

### 2 担い手の育成・支援

- (1) 農業後継者・新規就農者支援対策
- (2) 認定農業者等担い手への支援強化について
- (3) 労働力不足解消対策について
- (4) 担い手・法人の農業参入支援について
- (5) スマート農業の普及・促進について

### 3 農業振興対策全般

- (1) 農村環境の整備について
- (2) 有害鳥獣被害防止のための支援について
- (3) 6次産業化に向けた支援策について
- (4) 産地化（各作物No.1）によるブランド確立の取組について

### 4 農作物の被害対策について

- (1) 果樹の病虫害対策について
- (2) 収入保険制度の加入推進について
- (3) 農作物の被害対策について

### 5 農業経営支援対策

- (1) 新型コロナウイルスに対する農家の支援対策について
- (2) 安全・安心な農産物のPR活動の強化

### 6 その他

- (1) 再生可能エネルギーの導入促進と農業の健全な発展のために
- (2) 福島大学食農学類との連携
- (3) 女性農業者の活躍にむけた取組について

(以上意見書より抜粋)

昨年度の意見書は、有害鳥獣被害対策費、収入保険掛け金の一部助成、果樹栽培施設等導入の一部助成及び親元就農者・農業法人等への研修費などが予算化され、意見が大きく反映いたしました。

## 遊休農地解消のためアンケートを実施 地域全体で保全活動を展開!!



～「福島市土地改良区庭坂地区土地総維持管理委員会」～



草刈り作業の様子

委員会の構成メンバーは約80戸、全体で40ヘクタールのエリアが対象。草刈りは年に3～4回。他に多面的支払交付金制度、中山間地域等直接支払制度も活用し、エリア内の維持管理を進めている。今年度は、去年の台風19号で水路や田に流入した土砂を取り除く作業があった。堰など大規模な箇所は、市等の復旧工事が入ったが、小規模な流入は自前で施工し、団体から支援を受けて今春の作付けに間に合った。



小規模な工事は自前で施工  
(台風19号からの復旧)

庭坂地区も担い手不足で後継者も少なく、信陵地区や野田町などから耕作に来る方がいる。そこで、遊休農地解消のためメンバーにアンケートを取ることにした。自身は、これからの営農をどうするか、農業法人か、集落営農か、個人で何とかするのか等の内容。何もしないでいるとただ荒地になっていくだけなのは確かである。現在、土地改良区の協力で集計中だ。結果を待っている原田光一代表は、当エリアにライスセンターが設置され、効率化した圃場で少数の農業者が上げた収益を地主に分配する未来を展望していた。

## 農業者年金で豊かな暮らしを！ 受給者の方にインタビュー



「現役世代の方は、早めに決断し、加入するのがおすすめ。遅くなれば加入期間が短くなって積立額が少なくなる。私は妻と一緒に早くから加入したおかげで、ゆとりが生まれ、息子への経営移譲も10年以上前に行った。当てになるお金がなければ、いつまでも経営を手放せなかったはず。」と勝敏さんは話す。

果樹栽培の専業だった勝敏さんは旧制度から引き続き新制度にも加入。奥さんのサキヨさんも新制度開始と同時に加入し、ご夫婦それぞれ2万円ずつ積み立ててきた。

受給者となった現在、年金の使い道は、内孫3人、外孫4人に対してがほとんどだと語る。特に内孫は3姉妹、財布のひもは緩みがち。今後は夫婦で旅行にでも行こうかと思案中の様子だった。未加入の方は早速検討してみたいはいかがですか。



安藤 勝敏さん (75才)  
サキヨさん (73才)  
仁井田在住



### 知って得する農業者年金

農業者の方は、国民年金に上乗せできる公的な年金「農業者年金」に加入して老後に備えましょう。詳しくは、お近くのJA窓口または農業委員会事務局庶務係まで

### 新たに就農した農家さんに聞きました



七島 正幸さん (45才)  
腰浜町在住

10年ぐらい前、体を壊して東京から地元福島に戻り、入院中に相部屋だったJA職員の方に、何か体を動かせる仕事はないか相談したところ、新ふくしまファームを紹介された。そこでは、農業の基本を学び、3年前に施設きゅうり栽培で独立。苦労したことは、耕作地の岡島の気候・土壌に慣れることだった。基本を学んだファームの農場は、吾妻山のふもとであったため標高300mは違う。管理の時期、害虫の種類も違う。土地に合わせる応用を岡島で学んでいるところだ。

主力の「きゅうり」のほか自信をもって作れる野菜がまだ見つからないこと、繁忙の差が大きくパートさんに苦労をかけることなど悩みもあるが、作付けや収穫が予定どおり進められたときは素直にうれしいと語る。

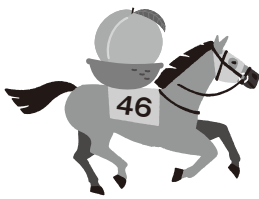
地域の農振会にも加入、周囲からの信頼を得て任された農地もある。今後は補助金の活用で施設を増やし、安定した経営を目指す考え。経営センスを持った担い手として期待されている。



## 農業者紹介

### 移住就農の農家さんに聞きました

出身は青森。電子部品販売の営業で転勤族。仙台で5年前に退職。競馬が好きで、たまたま福島競馬場で、農業体験ツアー(市定住交流課主催)があることを知り参加。元農業委員の安齋忠作さんに会い、様々なご指導の下、3年前、農業を始めることを決意したと話す。福島といえば「もも」。46アールのすべての圃場であかつきをはじめ5つの品種を栽培している。剪定が難しく時間がかかるので、来年は早めに着手すると意気込んでいます。農業をやってみて良かったことは、近所の農家の方と仲良くさせていただき、人とのつながりができたこと。また、体を動かすので健康になり、健康診断の結果はすこぶる良くなった様子。夏の暑さは(堪えられないほど)つらいが、農作業は楽しいと話す。担い手が不足している農業に少し



しても貢献できているかなと話す一方、ももを作りながら、好きな競走馬の牧場を持ちたいと大きな夢も抱いている。



柞木田 豊さん (65才)  
飯坂町在住

お気軽に  
お問い合わせください

農業委員・農地利用最適化推進委員は、担い手への農地集積、農地パトロール等による遊休農地の発生防止・解消、新規就農の促進等さまざまな活動を行っています。プライバシーは固く守りますので、お気軽にご相談ください。

※委員の氏名・顔写真・担当区域は令和2年9月発行の農業委員会報第180号に掲載しておりますのでご覧ください。



「第180号」  
農業委員会報

遊休農地の利用意向調査にご協力をお願いします

利用意向調査の回答はお済みでしょうか

農業委員会では、9月から10月にかけて、農地の利用状況を調査する農地パトロールを実施しました。農地パトロールの結果、『遊休農地』と判断された農地の所有者には、今後の農地の利用意向について伺う調査票を送付しております。回答がお済みでない方はご協力をお願いします。

農地の貸借等希望申出書を同封しております

なお、利用意向調査票とともに、農地の貸借等希望申出書を同封しております。これは、利用意向調査票において、自ら農地の受け手を探す等の回答を選択した場合、ご希望の方は、調査票と共に提出いただくものです。

農地の貸借等希望申出書を提出されますと、地区の農地利用最適化推進委員・農業委員がご自宅をお訪ねし、近隣農地の情報収集活動を行います。

○農地が雑草の繁茂により遊休地化すると、病害虫の発生や、鳥獣の巣となる恐れがあります。周辺農地の耕作物が病気になるなどの影響がありますので、草刈などの適正な管理をお願いします。



農地パトロールの様子

農地の転用や権利の移動には農業委員会の許可が必要です。

事前相談は農業委員会事務局へ



農地の「売買・貸借」は、

- ① 農地法第3条
- ② 農業経営基盤強化促進法
- ③ 農地中間管理事業

の3通りがあります。

農地中間管理機構では「貸付候補農地リスト」「借り受け希望者の応募状況」として県農業振興公社HPで公表中



全国農業新聞

毎週金曜日発行 月額700円



申込 農業委員会事務局庶務係



『収入保険』は様々なリスクから農業経営を守ります

全国農業共済組合連合会

お勧めする感染症予防対策

- 体温を測定し、記録
- 不特定多数が集まる場所では、マスク着用
- 人との間隔はできるだけ2メートルを目安に適切な距離を確保
- 屋内の作業は、換気

※農林水産省HPより

令和2年度福島県下農業委員会大会開催

2名の農業委員が表彰

11月12日(木)、福島市飯坂町「パルセイイざか」において、令和2年度福島県下農業委員会大会が開催されました。

本市からは、次の2名の農業委員が永年勤続農業委員の表彰を受けました。

- 尾形 寅昭 委員(松川区域)
- 黒澤 喜久夫 委員(信夫区域)



《第24期編集委員紹介》

- ・小山 正雄 (福島区域)
- ・吾妻 良博 (北福島区域)
- ・油井 妙子 (須南区域)
- ・渡邊 正芳 (飯坂区域)
- ・尾形 寅昭 (松川区域)
- ・黒澤 喜久夫 (信夫区域)
- ・阿部 哲也 (吾妻区域)